

うおづ市薬薬連携通信

対面会議：6月9日開催

次回オンラインにて7月14日（火）18：30～予定

（5月）

疑義照会（変更有）	146件	退院時連携加算	11件
疑義照会（変更無）	5件	薬剤総合評価加算	16件
トレーシングレポート	12件	薬剤調整加算	6件
入院時薬剤情報提供書	41件		

「参加者 16 名」

- スプレッドシートについて
 - ・ミヤBM 細粒をリストから削除します。
 - ・ジクトルテープをリストに追加します。
 - ・アルメタ軟膏および抗真菌薬の軟膏・クリームについて供給状況が悪いとのこと。事前に皮膚科医師と相談し、対策を講じます。
 - ・ラックビー錠の不足情報があり、ラックビー微粒Nも不足する可能性あり。その場合は、ミヤBM 細粒への変更を検討したいと思います。
 - ・在庫状況について**必ず月1回以上の更新**をお願いします。
- 院外処方箋の様式変更について
 - ・経腸栄養剤使用の保険給付の要件が改定されました。使用する場合は、処方理由を記載します。記載がないときは、疑義照会してください。
 - ・リフィル処方の説明を追記しました。
 - ・残薬調整の選択肢を変更しました。当院の取扱いは、変わりません。検査や周術期の事前の調整はやめていただき、事後の調整をしてください。また医師等への伝えたいことがある場合は、別紙のレポートにて報告してください。
- ゼップバウンド・ウゴービの適正使用について
 - ・適応症があっても「6か月以上食事運動療法に取り組んだ方（2か月に1回以上栄養指導を受ける必要がある）」でないと使用できません。調剤される場合は、病院で指導を受けているかどうか、受けている場合は何か月ぐらい継続しているかを確認してください。
 - ・その他の医薬品についても、投与期間や休薬期間などを確認していただき、適正使用推進にご協力ください。
- （薬局より）軟膏容器がなくなってきた。どうされますか？
⇒事前に、皮膚科医師に連絡して対応を検討します。

~~~~~  
会議終了後、能澤先生に「薬局における疾患別対応マニュアル（糖尿病）」について、分かりやすく講義していただきました。医師に相談したいことがございましたら、トレーシングレポートにて、確認してください。その際は、「どうして飲めないのか」など出来るだけ多くの情報があると先生にも確認しやすいですので、よろしくお願いします。